

# 友の会 だより

No.86  
春号  
2026.3



●編集  
公益財団法人  
日本教育公務員弘済会神奈川支部  
<https://www.nikkyoko.or.jp/company/kanagawa>

●発行  
株式会社 神奈川教弘  
〒231-0056 横浜市中区若葉町3-43-3 神奈川教弘会館内  
TEL.045-250-3800 FAX.045-250-3811



「小江戸」川越の街並み

2026年度友の会講演会はアーチェリーでアテネ五輪銀メダリスト、ロサンゼルス五輪銅メダリストであり、現在は医学博士・日本体育大学教授としてご活躍されている山本博氏に《メダリストからのメッセージ特別講演会》と題し、「健康寿命を延伸させる秘訣とは!」というテーマでご講演をお願いしました。皆様のご参加をお待ちしています。



## 福祉事業の充実をめざして

(公財) 日本教育公務員弘済会神奈川支部

友の会会長 井藤直美



2026年度も会員の皆様に、親しみやすい友の会事業をめざして取り組んで参ります。

5月14日開催の「友の会総会・講演会」では、アーチェリー種目でアテネオリンピックで銀メダル、ロサンゼルスオリンピックで銅メダルを獲得した山本博氏(現:日本体育大学教授)をお招きし、健康寿命について、ご講演をいただきます。多くのご参加をお待ちしています。

今年度より、福祉事業のさらなる充実にむけ、宿泊施設利用補助(一泊につき2,000円)の上限を年間4泊8,000円から、年間5泊10,000円へ引き上げます。

さらに、会員の皆様により健康で豊かな生活を過ごしていただくために「生活習慣病健診」の検査項目の拡充、健診会場の変更を行う予定です。また、「健康増進補助」、「人間ドック補助」についても、引き続き実施し、「日帰り人間ドック」の紹介も行います。

6月の「初夏の日帰りバス旅行」では、小江戸川越巡りと国際食品競技会をはじめ数多くの国際的な受賞

に輝いているハムの専門店「サイボク」を訪れます。また11月には「秋の一泊二日の国内紀行」を企画いたしました。ぜひ、ご家族、お友だちをお誘いの上ご参加ください。

弘済会神奈川支部は、公益財団として「民による公益の増進」を使命とし教職員や友の会会員の皆様の「福利事業」の拡充に取り組んでいます。退職された会員の福祉の増進を図ることを目指してまいります。会員の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

## CONTENTS

会長あいさつ	1
2025年度事業報告	2
60歳からの生活設計セミナー感想	2
2026年度事業のご案内	3
2026年度友の会総会のご案内	4
2025年度一泊旅行報告	4
2026年度日帰りバス旅行のご案内	5
2026年度一泊旅行のご案内	5
人間ドック補助のご案内	6
人間ドック補助等申請書	7

# 2025（令和7）年度「友の会」事業のご報告

■友の会の事業は、会員の皆様からの声をもとに運営委員会が企画して実施しています。2025年度も次のような事業を実施しました。

## ◆第43回 総会・講演会◆

期 日 2025年5月15日(木)  
会 場 ローズホテル横浜  
講 師 堀田 誉氏(石川県東京事務所長)  
演 題 「能登半島地震及び奥能登豪雨被災地における復興状況について」(参加35名)

## ◆生活習慣病健診◆

期 日 2025年11月13日(木)・14日(金)  
会 場 神奈川教弘会館3階会議室  
受診者 2日間で46名、他に大腸癌検診のみ36名  
一般財団法人 日本健康増進財団が実施

## ◆日帰り人間ドック◆

友の会会員及び配偶者対象  
会員料金39,600円(一般51,700円税込み)  
会 場 イムスマライフ クリニック東京

## ◆2025弘済会感謝ランチの集い

期 日 2026年1月24日(土)  
11:45~13:00(参加168名)  
会 場 ベイシェラトンホテル&タワーズ4階「清流」

## ◆60歳からの生活設計セミナー◆

6月21日(土)ユニコムプラザさがみはら(参加40名)  
7月5日(土)平塚プレジール(参加41名)  
7月12日(土)レンブラントホテル海老名(参加47名)  
7月19日(土)かながわ労働プラザ(参加70名)  
7月26日(土)かながわ労働プラザ(参加53名)  
9月6日(土)TKP横浜会議室(参加41名)

## ◆初夏の日帰りバス旅行◆

6月13日(金)『秩父の銘酒「秩父錦」と長瀨ライン下り』(参加7名)

## ◆秋の一泊旅行◆

11月9日(日)~11月10日(月)  
『世界遺産「富岡製糸場」と上州のパワースポット榛名神社の旅』(参加15名)



## ●「60歳からの生活設計セミナー」参加の皆様の声 ――

### 60歳からの生活設計セミナー

#### ■【横浜会場】

県立横浜翠嵐高等学校 師岡 健一さん

希望していた教員となり、様々な職場で勤務してきましたが、いつの間にか60歳を迎える年度となりました。今まで、退職後のことや資産管理やお金の運用などには、ほとんど無関心だったのですが、定年延長による自分の定年(63歳)や年金支給年齢の65歳が近づく中で、リタイア後についてきちんと考えなければいけないと思うようになりました。

よい機会と考え、「60歳からの生活設計セミナー」に参加いたしました。「2つのキキカンリ」(危機管理と喜機管理)というスライドで始まり、充実した退職後の時間を過ごすために、どんなことに留意する必要があるのか、「変化への対応」と「不安への備え」という二部構成でわかりやすく説明いただきました。

まず、自分の地図(ライフプラン)を描くことが大切。自分の現在地と目的地、そして道順。その上で、安心のための課題を明らかにして行動に移す。何もしないこともリスク。

私にとって、ためになる助言が多く、いろいろな気付きがありました。配付いただいた「リタイアメント・ナビ」を参考に、61歳以降の働き方・生き方を考えていきたいと思えます。このような機会を設けてくださった日本教育公務員弘済会神奈川支部の皆様にご感謝申し上げます。

#### ハッピー リタイアメント ライフ

#### ■【横浜会場】

横浜市立北綱島特別支援学校 原 道子さん

教員生活が始まった頃は、35年以上先のことを想像もできず、「60歳まで元気に働く!」と漠然と考えていたような気がします。



子育てとの両立で奮闘した時期が過ぎた頃、『定年延長』の言葉が聞こえても他人事で、ついこの間まで、自分の正確な定年すらあやふやでした。が…。59歳となり、同年代同僚や先輩方との話題は、いつも「来年度からどうするの?」…「どうするか?…いや、その前にどうなるの?」

いよいよ重たい腰を上げ、いくつかのセミナーに申し込んだ一つがこの「60歳からの生活設計セミナー」でした。資料の表紙に『HAPPY RETIREMENT』の文字。『退職後』『老後』と、なんだか暗い方向へ進んでいくようなイメージがありましたが、まずこの言葉に救われました。けれど、初めてのゴールが見えないステージ。自分のことだけでなく、親や実家のことも不透明な頃。まずは退職後の大きな生活の変化を知ることの大切さを実感しました。平均寿命で考えると、定年後の自由時間が退職前の労働時間とほぼ同じとのこと。毎月のお給料も当たり前のように、給料表の確認もせずしていた自分に反省し、これから退職までの数年で、セミナーでお聞きしたことを一つひとつ確認し、実行したいと考えます。間に合うかな?

めざせ!ハッピーリタイアメントライフ!

### 60歳からの生活設計セミナーに参加して

#### ■【横浜会場】

横浜市立竹山小学校 今村 公子さん

60歳という年齢は、これまで遠い先のもののように感じていました。退職後の生活についても漠然としか考えていませんでしたが、いよいよ60歳を迎える年となり、定年延長も重なって、これからの人生についてしっかり考えなければならぬと思い、今回のセミナーに参加しました。

ファイナンシャルプランナーの方の説明はとてもわかりやすく、1時間45分があっという間に感じられました。60



# 2026年度 弘済会事業のご案内（概要）

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、全国の教育界に貢献しています。

## 1 教育振興事業

- (1) 奨学事業
  - ①貸与奨学金（大学生等に1年につき25万円）
  - ②高等学校給付奨学金（一人6万円）
  - ③大学給付奨学生（大学進学後、年36万円を4年間）
- (2) 教育研究助成事業
  - ①学校研究（6万円、優秀賞30万円、奨励賞10万円）
  - ②グループ研究（賞金3万円、50件）
  - ③個人研究（賞金2万円、20件）
  - ④教育団体研究助成
  - ⑤教育研究大会助成
- (3) 教育文化事業
  - ①学校図書館教育推進支援（一校6万円）
  - ②学校花いっぱい支援（チューリップの球根100球）
  - ③弘済会コンサート（特別支援学校）
  - ④特別支援学校教育支援（一校6万円）
  - ⑤奨励金（一件20万円）

## 2 福祉事業

- (1) 福祉事業
  - ①宿泊施設紹介・宿泊費補助
  - ②観劇チケット補助
  - ③コンサートチケット補助
  - ④レジャー施設チケット補助
  - ⑤結婚祝金
  - ⑥出産祝金
  - ⑦小学校入学祝金
  - ⑧30歳誕生日祝
  - ⑨健康増進補助
  - ⑩人間ドック補助
- (2) 損害保険事業…退職者向けの安心で割安な損害保険
  - ①(団体扱)自動車保険
  - ②(団体扱)火災保険・地震保険
  - ③教弘まなびや(団体総合生活保険)
  - ④教弘まなびや(教職員賠償責任保険)
  - ⑤教弘フルガード(団体総合生活保険)(退職者・家族用)

## 3 共済事業（提携保険事業）

教弘保険は、教育関係者だけが加入できる保険です。万一の場合の死亡・高度障害補償等、教職員の皆様の生活設計を支援いたします。退職後も継続加入できます。教弘保険加入者数 約50万人（2026年1月現在）

- ①ユース教弘保険
- ②新教弘保険
- ③新教弘医療保険α
- ④新教弘介護保障付終身保険
- ⑤新教弘米国ドル建個人年金保険

歳以降も働き続ける場合と退職する場合とで、公的医療保険や公的年金、住民税などにどのような違いがあるのかを具体的に理解することができ、大変参考になりました。介護や相続に関する内容も非常に興味深く、今後の生活を考えるうえで重要な視点を得ることができました。

不安なく、心豊かに暮らしていくために、今回のセミナーで得たことをもとに「使う」「備える」「残す」という視点から今後の生活設計を具体的に考えていきたいと思っています。

このような貴重な機会を設けてくださり、円滑な運営にご尽力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

### 退職後の見通しをもつために

#### ■【横浜会場】

横浜市立都岡小学校 川村 良児さん

定年の段階的引き上げから、自身の定年が63歳になったということは理解していましたが、その後のイメージについては全くもつことができず、少しずつ考えていかなくてはいけないとは思っていました。そんな中、「60歳からの生活設計セミナー」が開催されると知り、少しでも知識を広げることができたらと思って参加しました。

「変化への対応」のレクチャーでは、再就職・再任用があるかないかで状況が大きく変わってくることが分かりました。公的医療保険や公的年金の切り替えが関係してくること、住民税の準備や確定申告について等、退職後の対応についてイメージをもつことができました。また、資金、医療や介護、相続等の経済的変化にも目を向けて備えていかななくてはならないことも教えていただけてありがたかったです。

「安心への備え」のレクチャーでは、平均寿命が延びていることから、資金寿命を延ばしていく必要があることや資金三分法の考え方、そして、保険を活用した肩代わりの発想がと



ても参考になりました。

今回、得ることができた情報を基に自身の課題を明らかにしてリタイアメント・ライフに向けた準備を少しずつ進めていきたいと思っています。このような機会を設けてくださいました日本教育公務員弘済会神奈川支部の皆様にご感謝申し上げます。

### 60歳からの生活設計セミナーに参加して

#### ■【平塚会場】

平塚市立岡崎小学校 吉田 真由美さん

公務員の定年延長について初めて耳にしたのは、私が45歳前後だったと記憶しています。65歳定年になると、あと20年近く働くことになり、今まで働いてきた以上の年月が必要となり、見通しが持てない心境になったことを思い出します。

定年年齢が段階的に引き上げになり60歳以降の制度や多様な働き方があるにもかかわらず、わからないことが多く漠然とした不安がありました。しかし、今回セミナーに参加して、その不安は非常に小さくなりました。講師のファイナンシャルプランナーは、退職後の変化への対応（環境・経済）や安心への備えが必要であり、具体例を挙げての講演でしたので、60歳以降の生活をイメージすることが出来ました。退職後の資金は、ゆとりある生活を送るため、介護や入院などに使うという視点でしか考えていませんでした。実際には葬儀、相続対策などにも費用が必要となり、計画的な資金管理を行うとともに、運用も検討していく必要性を感じました。そして、自分が何をすべきなのかが明らかになってきました。

講師がおっしゃっていた「知覚動考」のように、私も心豊かなりタイアメントライフのために、行動を起こすことから始めようと思います。

最後に、このような有意義なセミナーを開催していただいた日本教育公務員弘済会の皆様にご感謝申し上げます。



# 2026年度「友の会」事業のご案内

## 第44回 友の会総会・講演会

日時 2026年5月14日(木) 10:00 ~ 12:00 参加費無料  
会場 ローズホテル横浜(みなとみらい線 元町・中華街駅2番出口徒歩2分)  
内容 2026年度総会・講演会 ※講演会定員100名(先着順) ※中華菓子のお土産をご用意いたします。

### 《メダリストからのメッセージ特別講演会》

講師 山本 博 氏

演題 「健康寿命を延伸させる秘訣とは！」

今回は、アーチェリーでアテネ五輪銀メダリスト、ロサンゼルス五輪銅メダリストであり、現在は医学博士・日本体育大学教授としてご活躍されている山本博氏にご講演をお願いしました。

一流アスリートであり、医学博士である山本氏から、健康寿命を長くするために私たちがどのように過ごせばいいのか、貴重なお話が伺える機会です。是非、ご参加ください。



総会・講演会への参加には参加申し込みが必要です。右のQRコードを読み取り、専用フォーム(メールシステム)からお申し込みください。



※4月30日申込締切(定員になり次第、申込締切とさせていただきます。)

## 2026年度の人間ドックと生活習慣病健診

日帰り人間ドック

友の会会員及び配偶者対象、会員料金39,600円(一般51,700円税込)  
会場 イムス ミライフ クリニック 東京 予約電話 03-3598-2451

生活習慣病健診

2026年度は実施内容に変更があります。2026年12月実施予定、会場、コース内容やオプション等については秋号にチラシを同封 一般財団法人日本健康増進財団が実施

## 2025年度の国内紀行報告

秋の一泊旅行『世界遺産「富岡製糸場」と上州のパワースポット榛名神社の旅』は11月9日(日)~10日(月)の実施で、縁切寺(満徳寺)、榛名神社、富岡製糸場、こんにやくパークなど見どころ満載で、参加者の皆さんにはご好評をいただきました。

### 「楽」「学」そろった上毛の旅



海老名市・村松かおりさん

世界遺産登録から10年を越えた富岡製糸場への興味と、昨年度の旅の楽しく美味しかった記憶につられ、弘済会秋の一泊旅行に参加しました。

初日はあいにくの小雨降る中、まずは鎌倉東慶寺と並ぶ「縁切寺」である満徳寺へ。家康の孫千姫に関わる寺の由来を視聴し、江戸の女性たちが駆け込んだ門から本堂を眺めると、ここが当時の「シェルター」であったことが実感できました。上州鳥めしの昼食で満ち足りた後、ほのかな紅葉と奇岩を楽しみながら上った榛名神社への参道は、パワースポットに相応しい厳かさがありました。

二日目は秋晴れの下、いよいよ富岡製糸場へ。やたらと



観光地化することなく近代日本が目指した殖産興業を今に伝えるたたずまいが、非常に好印象でした。また、地元解説員による丁寧なガイドがあったため、当時ここで働いた女工や外国人指導者の暮らしぶりや、彼らがあの時代にどんな存在であったかといったこともよく理解できました。糸とりの実演では、手作業で一つの繭から見事に細い絹糸を繰り出す技に目を奪われました。

バス移動中の恒例「ご当地(群馬県)クイズ」は今年も赤点でしたが、詳しい解説のお蔭ですっかり群馬通!?になり、最後に訪れたこんにやくパークで挑戦した詰め放題の戦果と幾多の思い出をずっしり抱え、笑顔で帰路に着きました。企画運営してくださった方々、同行者の皆様、お世話になりありがとうございました。

## 2026 年度国内紀行第 1 弾 ～ 初夏の日帰り旅行のご案内

### 「小江戸」川越散策とサイボクハム直売所

今年は人気の「小江戸」川越散策（希望者には川越御朱印めぐりもご用意）とサイボクハム直売所でのショッピングを企画しました。サイボクハム直売所は、ミート、農産物、自家製パンの直売や、日帰り温泉入浴（希望者のみ費用別途）が楽しめるようたっぷり時間を取ります。保冷バッグが必要な方はご用意を！

- 1 出発日 **2026 年 6 月 12 日（金）**
- 2 集合 相鉄線海老名駅 1 階中央改札口（小田急線側）午前 8:30
- 3 旅行代金 教弘保険ご加入者…**税込み 8,800 円**  
（上記以外の方…税込み 11,800 円）

※教弘保険ご加入者とは次の表に該当する方です。グループ保険、年金保険、終身保険、介護保険、医療保険にご加入の方は含みません。

教弘保険 1 種～ 4 種、特別教弘保険 I 型～Ⅲ型、新教弘保険 A 型～ C 型	合計 6 口以上
新教弘保険 A 型・ B 型	1 契約 10 口以上
新教弘保険 K 型・ S 型	1 契約 5 口以上



川越 喜多院 御朱印

- 4 募集人員 30 名（最低催行人員 20 名）
- 5 添乗員 全行程同行します。
- 6 参加条件 旅行のお申し込みとご参加は、弘済会友の会会員の方が対象となっております。
- 7 申し込み 同封の「日帰り旅行申込書」に必要事項をご記入いただき、横浜市教育会館 旅行業務担当宛 FAX か郵送でお申し込みください。  
FAX 045-231-1091 問い合わせ先 080-6011-0960  
郵送 〒 220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘 53 横浜市教育会館
- 8 締切 5 月 17 日（日）必着 ※お申込数が募集人員を超えた場合は抽選とさせていただきます。
- 9 行程（全行程 貸し切りバス）

8:30	相鉄線海老名駅改札前集合	出発＝圏央道（狭山 PA 休憩）＝関越道・川越 IC	10:00
11:30	「初かり亭」（昼食）	＝川越氷川神社＝「小江戸」川越散策＝サイボクハム直売所＝	14:30
		圏央道・狭山日高 IC	17:00
			海老名駅

## 2026 年度国内紀行第 2 弾予告 ～ 秋の 1 泊旅行

### 水戸偕楽園と大谷資料館・道の駅めぐりの旅

秋の 1 泊旅行は、日本三名園「水戸偕楽園」と奇観「大谷資料館」・宇都宮餃子となかなか行けない栃木の道の駅めぐりの旅をお届けします。

- 実施日 2026 年 11 月 8 日（日）～ 11 月 9 日（月）  
1 泊 2 日
- 方面 茨城県、栃木県
- 宿泊 ホテルサンシャイン宇都宮（シングル利用）
- 参加費 3 万円前後
- 行程 全行程 貸し切りバス

※詳細は、次号「友の会だより No. 87 秋号」でご案内いたします。



宇都宮 大谷資料館

## 健康増進補助事業・人間ドック補助事業のご案内

**1. 対象** 教弘保険加入者のうち**申請時に対象年齢**で、下記の補助対象保険を継続している方。

**【健康増進補助】** 対象年齢：61歳・62歳・67歳 各年齢1回限り申請可能

- 1) 補助対象は医療機関で受診した健診費、各種予防接種、健康保険適用内の治療費、および処方箋により購入した薬剤費で、**合計金額 5,000 円以上が対象（複数合算可）**。
- 2) 領収書は申請日から過去1年以内の日付で、申請者氏名が記載されているものが対象（コピー可）。

**【人間ドック補助】** 対象年齢：66歳以上 各年齢1回限り申請可能

- 1) 補助対象は人間ドック受診・および健診費用とし、**金額 20,000 円以上が対象（合算不可）**。
- 2) 領収書は申請日から過去1年以内の日付で、申請者氏名が記載されているものが対象（コピー可）。

■教弘保険の保険証券をご確認下さい。

下記に該当している方は申請可能。

但しグループ保険・年金保険・終身保険・介護保険・医療保険は対象外。ご不明の方は弘済会へお問合せ下さい。

保 険 契約者名	公益財団法人日本教育公務員弘済会理事長 / 財団法人日本教育公務員弘済会会長 <small>※契約者欄に個人名が記載されている保険は対象外</small>
-------------	--

補 助 対 象 保 険				
満期年齢 払込期間	満期年齢 <b>65 歳</b> ※ 1		満期年齢 <b>75 歳</b> ※ 1	満期年齢 <b>80 歳</b> ※ 2(K型) 払込期間 <b>5 年</b> ※ 3(S型)
契 約 日	2002 年 9 月 1 日以前	2002 年 10 月 1 日以降	全期間	全期間
契 約 内 容	死亡保険金 <b>544 万円以上</b> 複数契約合計でも可	死亡保険金 <b>1,000 万円以上</b> 1 契約あたり	死亡保険金 <b>54 万円以上</b> 複数契約合計でも可	死亡保険金 <b>500 万円以上</b> 1 契約あたり
【参考】 保険種類 □ 数	教弘保険 2 種～4 種 特別教弘保険 I 型～Ⅲ型 新教弘保険 A 型～C 型 合計 6 口以上	新教弘保険 A 型・B 型 1 契約 10 口以上	教弘保険 1 種 合計 6 口以上	新教弘保険 K 型・S 型 1 契約 5 口以上

※ 1・・・満期年齢 = 契約年齢 + 払込期間

※ 2・・・払込期間に「80 歳」と記載されている

※ 3・・・払込期間に「契約年齢 + 5 年」の年齢が記載されている

提携保険会社：ジブラルタ生命保険

**2. 申請方法** 次ページの申請書に必要事項をご記入の上、領収書を貼付して下記弘済会へ送付いただくか、ジブラルタ生命保険担当者へご提出下さい。申請書は弘済会ホームページからもダウンロード可能です。

**3. 決定と通知** (1) 弘済会神奈川支部長は申請内容を審査し補助を決定します。

(2) 申請者ご指定の金融機関口座へのお振込みをもって、通知と致します。

**4. 補足事項** 「健康増進補助」と「人間ドック補助」両方に申請する場合、同一の領収書は使用できません。

公益財団法人日本教育公務員弘済会神奈川支部  
〒 231-0056 横浜市中区若葉町 3-43-3 TEL 045 (250) 3800 / FAX 045 (250) 3811

※両事業に申請する場合はコピーしてご使用下さい。

# 健康増進補助・人間ドック補助 共通申請書

申請日 年 月 日

公益財団法人日本教育公務員弘済会神奈川支部 支部長 様

健康増進補助事業・人間ドック補助事業のご案内に基づき、下記の通り補助金を申請します。また、「個人情報の取扱いに関するご案内」の事項を確認し了承しました。

申請事業名 いずれかに○	( ) 健康増進補助 ( ) 人間ドック補助	対象年齢：61歳・62歳・67歳 対象年齢：66歳以上
ふりがな	生年月日	
氏名 ※自署	年 月 日生 ( ) 歳	
住所	※自署が困難な場合は代筆可。代筆者名をご記入下さい。(代筆： )	
受診日	年 月 日 年 月 日	申請金額 5,000円
証券番号	※補助対象契約が複数ある方はすべてご記入下さい。	
振込先	<input type="checkbox"/> 横浜銀行 <input type="checkbox"/> 中央労働金 <input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行	支店 出張所 支所
	その他 ( )	店番号 ( )
	口座番号	※カタカナでご記入下さい。
	口座名義	

- (1) 保険種類等が不明の方は各地区担当者もしくは弘済会へお問合せ下さい。
- (2) 振込口座は原則として、**保険料振替口座**をご記入下さい。
- (3) 保険料振替口座が上記3行以外の場合はその他欄にご記入下さい。
- (4) ゆうちょ銀行をご指定の場合、支店名は**数字3桁**となります。**送金機能が付帯されている事**を必ずご確認ください。

【ご注意下さい】「健康増進補助」と「人間ドック補助」両方に申請する場合、同一の領収書は使用できません。

### 領収書(写)貼付欄

(健康増進補助：合計金額 5,000 円以上、合算可 / 人間ドック補助：20,000 円以上、合算不可)

過去1年以内の日付の領収書が対象です。  
領収書に申請者ご本人の氏名の記載がないものは対象外です。  
※貼付欄が足りない場合は裏面に貼付して下さい。

#### 【個人情報の取扱いに関するご案内】

- 公益財団法人日本教育公務員弘済会神奈川支部(以下、当会といいます)は、適正に取得した個人情報を当会の目的事業(奨学、教育研究助成、教育文化、福祉、共済)の運営のために利用します。
- 当会は、上記のうち、共済事業等に関する個人情報を提携会社・団体と共同して利用、委託会社・団体に提供することがあります。
- 当会は、適正に取得した個人情報を公益財団法人日本教育公務員弘済会と共同して利用することがあります。
- 当会の個人情報の取扱いについては、(公財)日教弘ホームページ(<http://www.nikkyoko.or.jp/policy/>)をご覧ください。

■取扱担当者記入欄 ※申請者は記入不要。ジブラルタ生命保険担当者が取扱いする場合は記入して下さい。

支社名・営業所名	支社	営業所	担当者氏名
----------	----	-----	-------

公益財団法人日本教育公務員弘済会神奈川支部

〒231-0056 横浜市中区若葉町3-43-3 TEL 045 (250) 3800 / FAX 045 (250) 3811

キ  
リ  
ト  
リ  
線  
✂



日常生活のケガやトラブルに。

2025年8月～2026年7月 加入のご案内

公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険

# 教弘フルガード 〔団体総合生活保険〕



(団体総合生活保険)  
団体割引・損害率による割引あわせて

約 **37%** 割引

※天災危険補償部分の保険料は、  
団体割引のみ適用となります。

教職員退職者やご家族の方もお得な団体割引でご加入いただけます。

## 1 ご自身のケガ [傷害補償]

■調理中に火傷した



■自転車で転倒して骨折した



■階段から落ちてケガをした



## 2 相手への補償 [個人賠償責任補償]

■家族が自転車で他人にケガをさせた

自転車条例にも対応!



■飼い犬が他人に噛みついてケガをさせた

示談交渉サービス付帯(国内のみ)



## 3 持ち物の補償 [携行品損害]

■旅行先でカメラを落とした



■ゴルフプレー中にゴルフクラブを破損した



## 4 費用の補償 [救済者費用等]

■船舶で遭難、救助のヘリコプターに助けられた



■旅行中にケガで緊急入院することになり、家族が現地に駆けつけた



### 加入者資格

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

- ① 公立学校の教職員 ② 国立学校および私立学校の教職員
- ③ 教育委員会の職員 ④ 教職員団体の役員及び職員
- ⑤ 日教弘および株日教弘の本部および各県の職員 ⑥ ①～⑤の退職者

※「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

### 被保険者になれる方の範囲

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方で、始期日現在の年齢が満80歳以下の方

- ① 公立学校の教職員 ② 国立学校および私立学校の教職員
- ③ 教育委員会の職員 ④ 教職員団体の役員及び職員
- ⑤ 日教弘および株日教弘の本部および各県の職員 ⑥ ①～⑤の退職者

会員のご家族の方も教弘フルガードに  
お得な団体割引適用にてご加入いただけます!

### 教弘フルガードの被保険者になれるご家族の範囲

- ① ご加入者の配偶者 ② ご加入者の子、親、兄弟 ③ ご加入者と“同居している”親族(\*)

(\*) 親族とは加入者の6親等以内の血族または3親等以内の姻族

自動更新 2025年8月1日始期 2025年8月1日午後4時～2026年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間 毎月20日締切で、締切日の翌月1日午前0時～  
2026年8月1日午後4時

募集期間 2025年6月1日(日)～2026年6月20日(土)

WEB 加入手続きは  
こちらから

<https://nikkyoko-sompo.jp>



2025年2月作成 募集文書番号24T-002273



もっと詳しい内容を  
知りたい方は、  
こちらのパンフレットを  
ご覧いただけます

のご案内は、「団体総合生活保険」の概要について説明  
したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。  
詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明  
な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海  
上日動火災保険㈱におたずねください。ご加入に際して  
は、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
<https://www.nikkyoko.or.jp/>